

附属資料 1－2 市町村調査票作成要領

調査票「生涯学習・社会教育の現状」（令和8年度版）作成要領

作成上の注意

- ・集約したデータは県教育庁生涯学習推進課ホームページで公開します。
- ・シートは1～10まであります（集計の都合上、シートが分かれています）。
- ・指示がある場合を除き、行列の追加・削除やシート形式の変更は一切行わないでください。
- ・設問タイトルにある（P○）は、「令和7年度版 生涯学習・社会教育の現状」のページ数を表しています。
（URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/syogaigakushu/akahon-r06.html>）

設問

- 1 社会教育委員等の設置状況（P12）『令和8年5月1日現在』**
社会教育委員、公民館運営審議会等各種委員の定数、人数を入力。
※5月1日現在で委員が未定の場合は、令和8年に委嘱する予定人数を入力。
- 2 社会教育主事の発令状況（P14）『令和8年5月1日現在』**
市町村で社会教育主事発令のある者を【課長・館長】、【事務局】、【公民館】、【その他】別、及び【専任】、【兼任】別に入力。
※「所属別」の合計人数と「専任・兼任別」の合計人数は一致
- 3 生涯学習推進組織（P15）・・・シート2『令和8年5月1日現在』**
生涯学習推進のための組織（推進本部、推進会議、庁内連絡会議等）がある場合は入力。
【組織の性格】はア～エから選択。
- 4 生涯学習推進計画の策定状況・改定・見直し（P16）『令和8年5月1日現在』**
【策定状況】
生涯学習推進のための基本的な計画（生涯学習振興計画等）の策定状況を以下の整理により分類し、「○」、「●」、「×」から選択。

「○」：生涯学習に資する計画等を、教育全般に関する計画等とは別に策定している。
（教育全般に関する計画等を策定していなくても、生涯学習に資する計画等を策定している場合はこれに含む。）

「●」：生涯学習に資する計画等を策定せずに、教育全般に関する計画や市町村総合計画等を策定し、その中で生涯学習について規定している。

「×」：生涯学習に資する計画等を策定していない。教育全般に関する計画等を策定していても生涯学習に関する規定がない。
（教育全般に関する計画等を策定していない場合もこれに含む。）

※【策定状況】で「○」を選択した場合
【策定年月】、【最終改訂年月】、【改訂予定年度】を入力。（例）R3.10
- 5 生涯学習相談員の配置（P16）『令和8年5月1日現在』**
生涯学習相談員を配置している場合、【配置の有無】で「配置」か「未配置」を選択し、配置を選択した場合は【配置年度】と【配置数】を半角で入力。（例）配置年度 H30
- 6 社会教育関係団体等の状況（P17-18）『令和8年3月末現在、又は直近の数値』**
【地域子ども会】・・・地域の育成会が中心となって子どもたちを組織し、年間を通して計画的に活動をしているものを入力。
【目的少年団】・・・ボーイスカウト、ガールスカウト、スポーツ少年団、緑の少年団等、成人の指導者がいて組織的な活動をしているものを入力。
【地域婦人会】・・・地域に基盤をおいた活動（内容は問わない）をしているグループを入力。
【幼稚園PTA】・・・【認定こども園PTA】 【保育園保護者会】
教育委員会が把握している公立と私立の合計を入力。
【老人クラブ等】・・・教育委員会が把握している老人クラブ、その他の高齢者団体について入力。